

交通に関する実態調査におけるはがきの誤送付について

平成29年9月4日(月)に市民の方へ送付いたしました交通に関する実態調査にご協力をお願いするはがきについて、本来送付すべきでない方への誤送付が判明しましたのでお知らせします。

本件について、関係する皆様には大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

1 概要

平成29年9月7日(木)午後2時45分頃、郵送されたはがきを受け取られた市民の方からのご連絡により、亡くなられた方へ送付されていたことが判明しました。

全件の送付先を確認したところ、本来は調査の対象外である本市から転出された方や亡くなられた方154名に送付したことが判明しました。

- (1) 調査名 東京都市圏パーソントリップ調査(事前調査)
- (2) 対象人数 600人(うち誤送付した人数154人(死亡47人・転出等107人))
- (3) 調査内容 人の動きを把握することを目的とする交通に関する実態調査の事前調査

パーソントリップ調査とは

「どのような人が」「いつ」「何の目的で」「どこから」「どこへ」「どのような交通手段で」移動したかを把握する調査

2 原因・対応

調査対象者の抽出にあたり、区政支援課職員が住民記録システムの無作為抽出機能を利用した抽出作業を誤り、電子データを作成する際、転出された方や亡くなられた方を対象者から除かなかったものです。

本業務は、本年度より情報政策課から区政支援課に事務移管され、業務手順を職員が十分に理解していなかったものです。

今後、亡くなられた方のご家族に対しまして、お詫びをするとともに、転出された方につきましては、郵便の到着状況をみながら個別に対応してまいります。

3 再発防止策

住民記録システムを利用して抽出作業を行うマニュアルの見直しとともに、チェックリストによる点検など、作業の十分な確認を行い、確実な事務処理を徹底してまいります。

問合せ先

【住民記録システム・データ抽出に関すること】

区政支援課

直通電話 042-704-8911

対応責任者 高梨 邦彦

【東京都市圏パーソントリップ調査に関すること】

交通政策課

直通電話 042-769-8249

対応責任者 千葉 修司